



あつ 暁美君ッ
何をっ!!

唇から
男の人の体温
とか脈とか
伝わってくる

れっ
れっ
ふあっ
先生のお陰で
こんな元気に
なれたんです

あはっ
先生の方が
元気♡

お礼くらい
ささせて
下さい



あは

まだキスもした
事ないのにつ
っこんな事
っこんな事
っ!!

魔法少女に
なつてよ

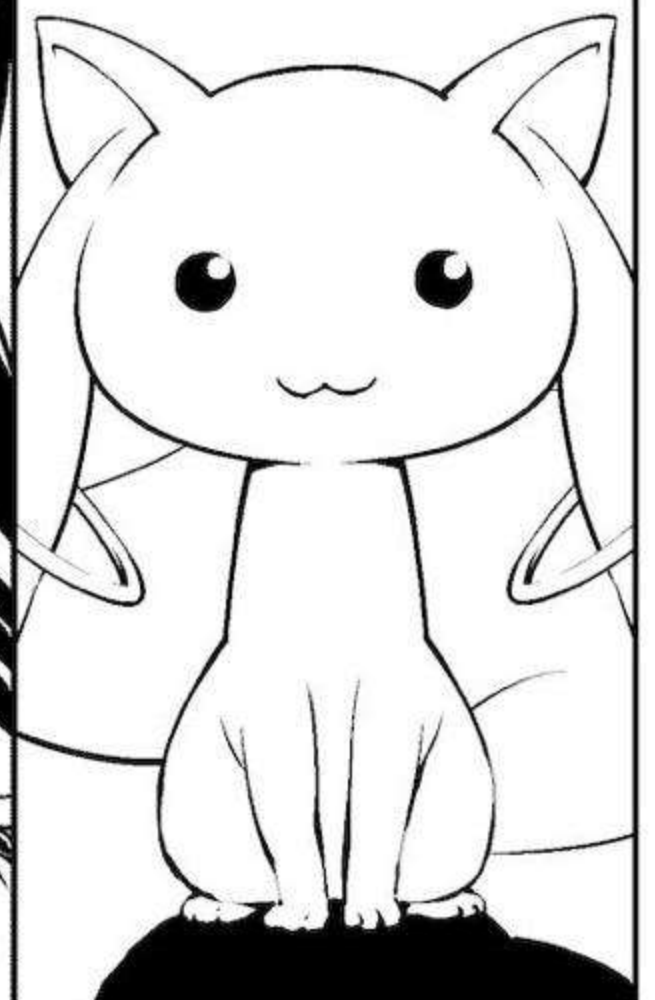
ウソ：
信じられない

胸の苦しいのも
全く無いわっ

今度はボクのお願いを
聞いてくれる
かい？

だから言つたら？
ボクにとつては
簡単な事だつては

ええ分かってるわ
魔法を倒せよう
？





そのとおりに！
理解が早くて
助かるよ

それから
言い忘れてた
けど：

ある
一定量の精液を
定期的に体内に
取り込まないと
ダメだから

え…っ？



ああ聞き
そびれて
しまった
かい？

誰のでもい
からの人間
オスの精液を
撮取しないと
いけないんだ

な…

何言っ…

エネルギーは
別に卵子でも
いいんだけど
それでは
あまりにも
非効率だろ？



おや？
この足音は
…
きつとキミの
主治医だね！

ちようどいい
彼の精液を
いたただこう！



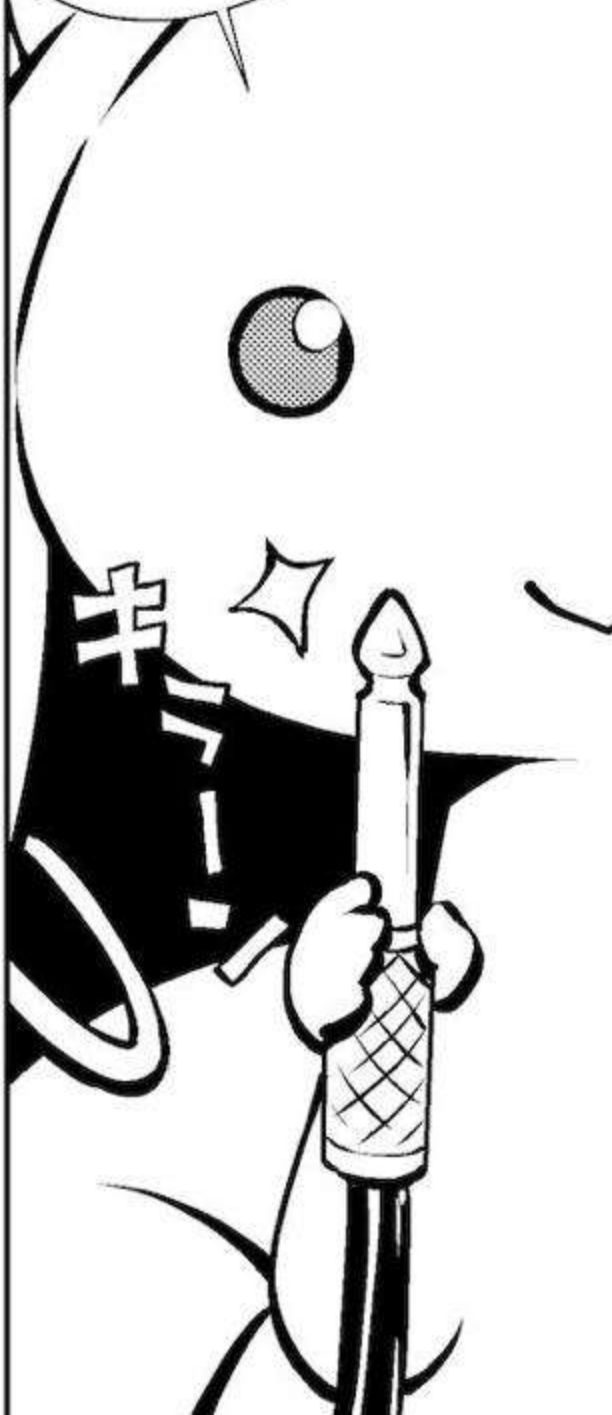
大丈夫！
分からない事
があつてもボクが
手伝つて
あげるよ！



えり！

!?

何!?!
お尻の穴を
押し広げて
何かが
挿入してくる!?



キ

さあ
喉奥を使って
亀頭をしごき
たおすんだ!

そんな事
出来ないわっ
助けて!
今にも窒息
しそうッ!!

平気平気
ボクに
まかせて!

おめ
おめ

おめ
おめ

おめ
おめ

おめ
おめ

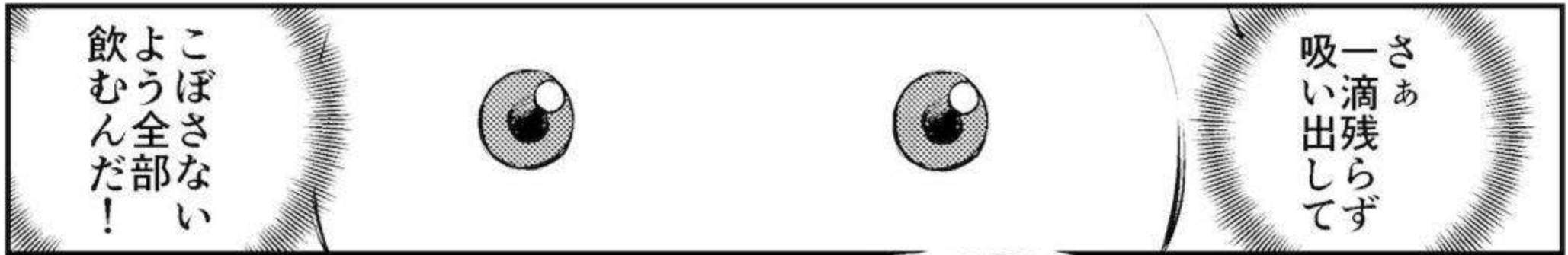
おめ
おめ

ブル
ブル





何コレ?!
生臭くて
どんどん
出てくるッ



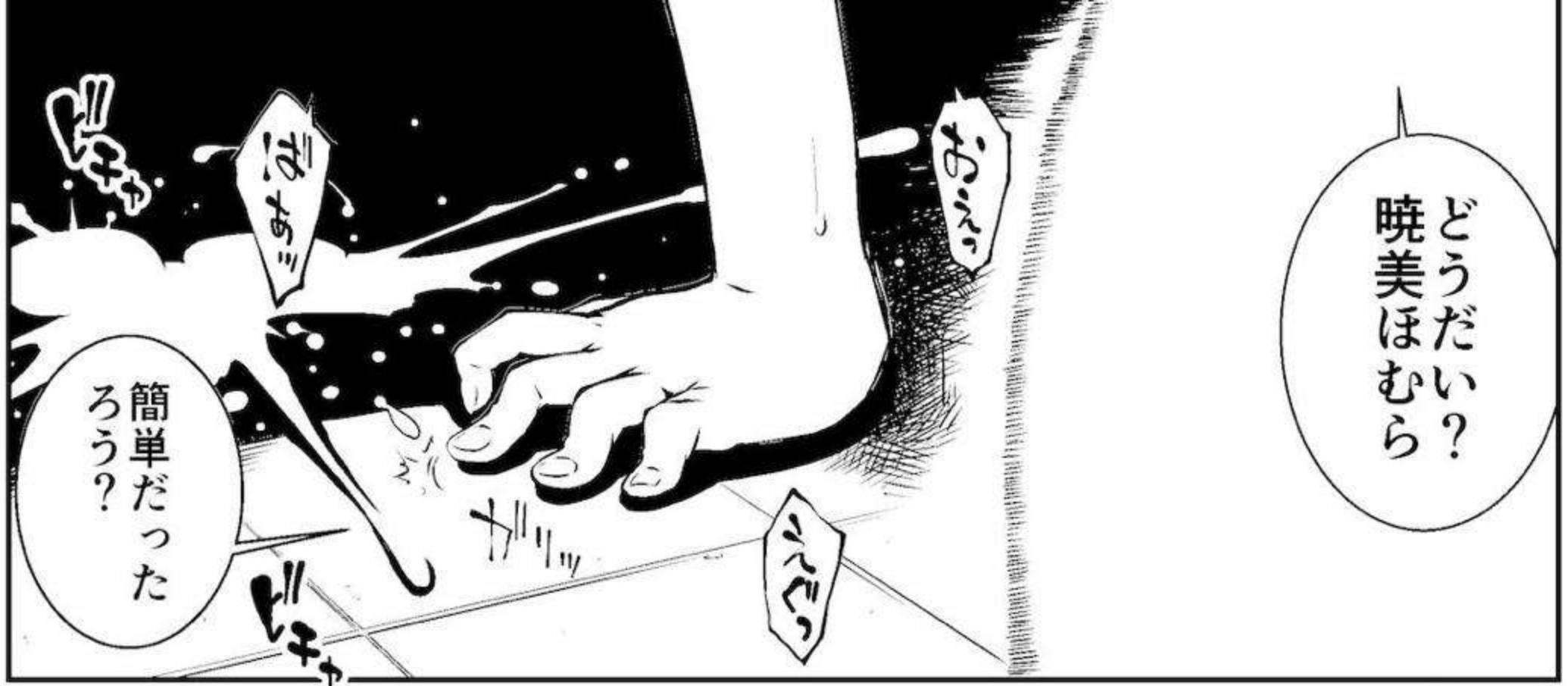
さあ
一滴残らず
吸い出して

こぼさない
よう全部
飲むんだ!



どうして?!
吐き出した
のに唾液ごと
飲んでじゃっ
てる!?

ガッ



どうだい？
暁美ほむら？

簡単だった
ろう？



定期的には
体内に
精液を
摂取するんだ

分かったかい？

じゃないと
その肉体を
維持できない
から

こんな事

これから
ずっと
続けるの!?

ボクの
見立て通り
キミは理想の
魔法少女だ！



明日から
よろしく
頼むよ
暁美ほむら



こうして私は
魔法少女になった——





いえ…
いいんです

本当の事だから



ほむらちゃん
大丈夫？
具合悪そうに
見えるけど…

ほっとけよ
そんなヤツ
付いて来られ
ても足手まとい
なだけだぜ

もうっ
杏子ちゃん！



まどか…優しい
私にできた
ステキな
お友達

うん…



無理しちや
だめだから
ね！



—
でも

魔法少女の
まどかも
私と同じ事
を…？



はっ

はっ

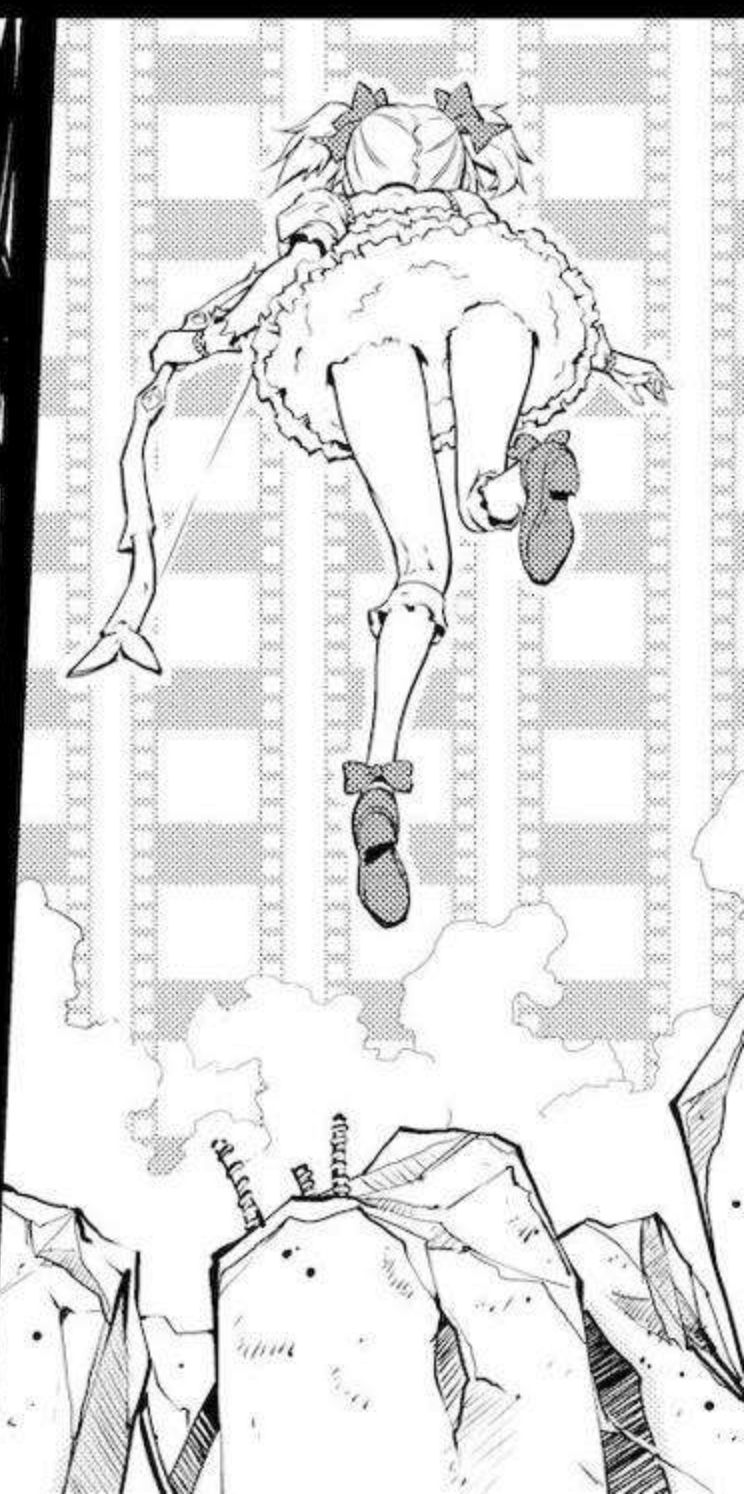
自己完結
助かるわ！



たほん

まどか

ううん
そんな事は無い！
コレは私の体が
弱かった代償





とく... ..

あっあの...

もじ、もじ、



もじ、

もじ、

もじ、

ちよつと
お願いがある
んですが...



あの子に
しようかな...
大人しそう
だし...



来てっ

えっ!?!
あの、
ちよっ

ダッ
ダッ
ダッ



あー私

初めて
男の子と
手をつないだ

TOILET

ごめんね…

あつだめだよ
ちやうし

あつだめ

あつだめ

あつだめだよ
ちやうし

暁美ほむら
君の1日に
摂取する
精液の量は…

男の人のって
形が違うん
だ…

わ！
分かってる

分かってるわ

あつだめ

あつだめ

あつだめ

あつだめ



ああッ
もうダメッ!
射精するッ!!

えっ?
もうっ!?

びびり
ぎゅっ



ねっ: ねえ
君は誰なの?
何でこんな事
するの!?



もう:
ちやんと口の中に
射精して下さい
のに:

ごっごめん...

はあ

はぁ



うう:
またこの
ニオイ:

はっ
たら!



ドキ

ムキ

この男の子なら
気が弱そうで
他の人に喋ら
なさそうって
言ったら
傷付くかな…

突然で
ごめんなさい

信じて
もらえないかも
知れないけど

私…特異体質
なんです

こんな事
誰にも相談
できなくて

でも…体は
限界だった
から…

お願いっ
こんな恥ずか
しい事誰にも
言わないでっ！

そっそれから
もう一つ
お願いが
あるの…

もっ…もし
良かったら
また手伝って
欲しいな…

ほっ本当!?



キュウベえ!!
見てたの!!

せっかく授業
フケて男子
フイレで
やっただのに



まったく
青臭せえ
ガキだな...



だっだて
コレしないと
私...死んじゃう
んでしょ!!

あ?..
あ?
あ?..
ああ
そうっ!
そうだよ!!

忘れてた...



まあ童貞
野郎じゃ
こんなもん
か...

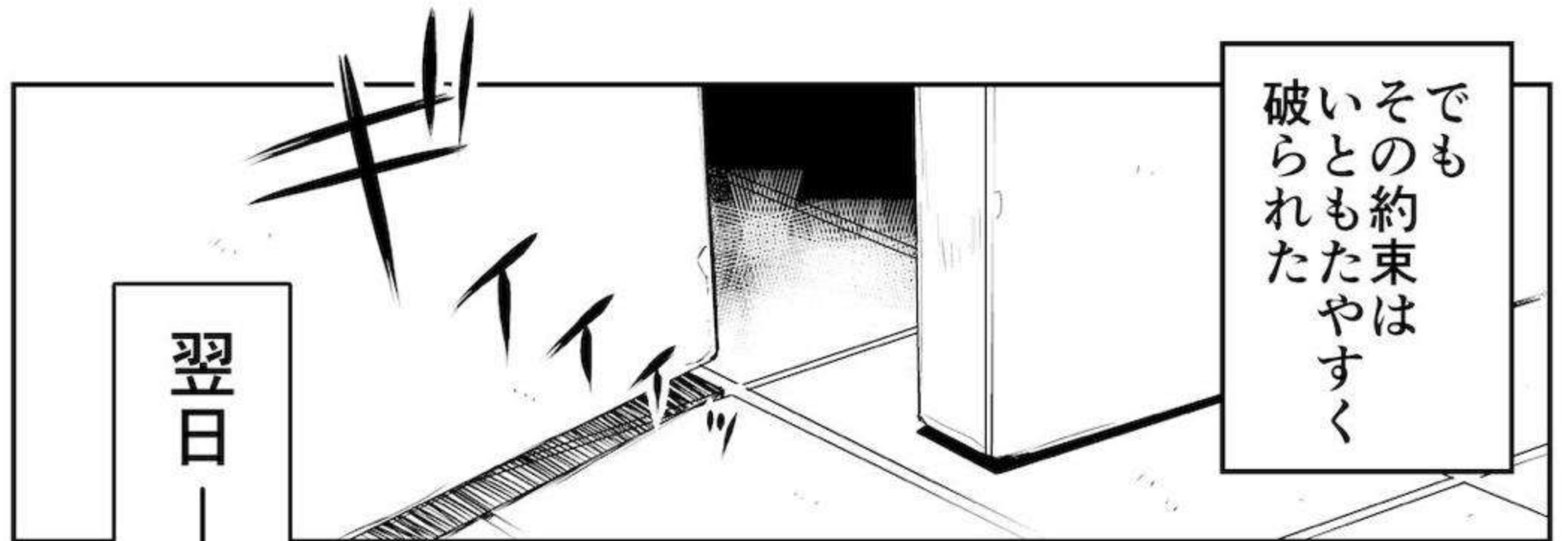
やあ暁美ほむら
言いつけて
守っていて
感心感心...



わかったよ！
分かったよ！
誰にも
言わないし

また手伝って
あげるっ！！

あ：
ありがとう



でも
その約束は
いとやすく
破られた

翌日



えー
かえ
わん
んい
い
♡
い
ゲ
エ

お
スゲー
マジで男
便所に
居るよ！

あれ？
この前の
俺の
クラスに
転校
してきた





バカ違うって
勝手に
コイツが...

おっおいっ
ケガさせんじや
ねーよっ

はっ

あ

はっ

はっ



え...
また!?



な...っ
何言わせて
るの!?!
ダメよっやめて
キュウベえ!!

もお
しょうがないな
お口は一つしか
ないから
順番にね♡



うわっ
何だよコイツ
急に

あなたからで
いいかしら？

おは

おは

こんなのっ
したくない！
お願い
キユウベ
ヤメテツ！！

おは



私の事
どんな扱い
してもいいよ

早く精液
喉奥に流
込んで欲
しい♡

先生っ
私っ先生の
おかげで
こんな元気に
なれました!

だから先生
お礼させて
下さい

えっ?! ウソッ
私っそんな事
言っでない!

何を言っ
て...
暁美君っ
そんなバカ
なっ!?

コラッ
おっ大人を
からかう
んじゃない

ヤダッ!!
これっ
男の人の
ッ

何で?!
身体が
いう事
きかないッ!?

よしよし
シンク
ロ率
は申し
分
ないね!

声マネも
いける

んふい♡

そ

んふい

んふい

んふい

んふい

んふい

ねえ
ほむらちゃんの
アソコ見せて
よっ！

そんなの
ダメーッ！！

うっヤベッ
射精るッ！

くう…っ
出てる出てるッ

うはっ
止まんねえ！

コイツ汚ねえの
飲んでるよッ
変態じゃん！

はあ
スゲーッ
超気持ちいい！！



はっはい！
次は俺ねーっ

おっははは

ヒューン

ヒューン

これスゴッ！
口の中ツッて
温かくって
にゆるにゆる
してるッ！

！！



おっ女の子の
ココ初めて
見た…

わあ…っ
エロい
形してて
甘酸っぱい
匂いがるう

ヒューン

ヒューン

痛ッ！
おいっ 噛むなよ！！

私そんな事
言っていない！

アイツが
そう言った
ぜ！！

おっお前が
精液飲みたい
っっていうから
協力してやっ
てんだぞ！！

はあ

はあ

はあ

ーッエロい
はああ…エロい
よお…もつもう

挿入したいっ

ヤレヤレ
童貞チンポは
扱いやすい
けど…

それじゃあ
僕の想い描く
っ処女ビッチ
っていう演出が
台無しだよ

はあはあはあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

ねえ…お願い
そこは大切ない
人の為にとって
おきたいの

だから…
こっちの処女で
我慢して
くれる？

イヤア！
お尻の穴
こんな所
で広げさせない
でッ！

ちえっ
何かムカつく
けど…まあ
いいっか！

ダメッ
お尻の穴
なんて
イヤアッ！！



本当に挿入してる!?

ウソ…ツ!?

うっ…ツ
スゲエきつツ

痛い!

イヤなのに
力が入らない!?

クリュウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

ギョウツ

くはっ
じつとしてても
お尻の中が
ウネウネして
超気持ちいい!

こっちも
ヤベェーよッ
喉でチンポ
しごいてくる
ッ!!

安心するんだ
暁美ほむら

いい絵が撮れてるよ

もう許してっ
身体が壊れ
ちゃうっ!!

多少壊れても
君の魔法力で
元に戻るから

そっ
そんな!

これ：っ
ダメだ!
気持ち良過ぎ
るッ!!


ムニョッ
ムニョッ

きゅん
きゅん

ムニョッ








それからと
いうもの
学校の男の子
達は私の事を


卑下と好奇の
入り交ざった
目で見ると
ようになった

人の口には
戸は立てられ
ない：
そういう
事なのだらう



放課後には
魔女捜索と
運が悪ければ
それと戦う

私にとって
魔女なんて
どうでも
良かった



それでも
魔法少女を
辞めないのは
私にも出る
事があるから

鹿目まどか——

私の一番大事な
お友達





くあつ
射精するツ!!

FBI

FBI

FBI

FBI

FBI

FBI





まどか
何で...ッ!?

コイツ
そこで覗いて
たぜ

あむあむ

見られた!
まどかに私の
こんな姿!!

何?
興味津々
ってやつ?

何なら
お前も俺達に
混ざる?

あれ?
鹿目じゃん

何を...
言ってるの!?



ダメよ
そんなのっ！
絶対ダメ！！

まどかを
守らなきゃ
！！



いいねえ
鹿目にも
フェラチオ
させて

ほむらが
ザイメン
直飲みすん
見てえ！
の

ヒラ
ヒラ



何て事
のっ！
言い出す

ふえ……？

あんな汚らしい
モノをまどか
唇に触れさせる
なんて！！

あ……あ……

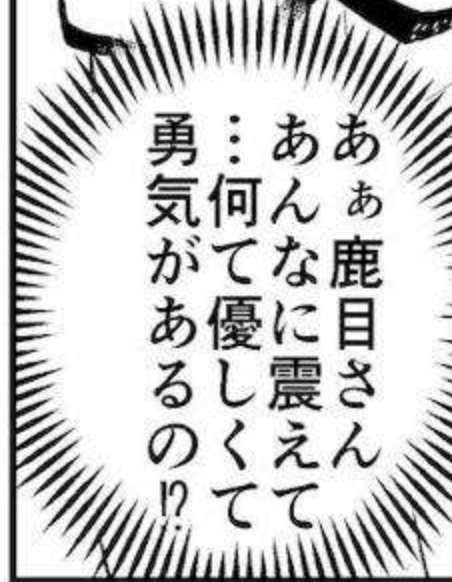


あつっ 曉美さん
だつてイヤ
がってるし
学校でこんなつ

えつと…
こんな事
良くないと
おっ思うよ



あの…



ああ 鹿目さん
あんなに震えて
…何て優しく
て 勇気があるの!?



あーは
分かった

鹿目お前
勘違い
してるわ

え?
勘違い?

そうそう
俺達別に
イジメてる
訳でもねえし

ヤメてツ
何を言う
つもり!?



コイツが
どうしても
精液欲し
から

違うわっ
そんなんじ
ゃ

俺たちの
大事な時
間を
使ってや
って

なあ
ほむら?

でも…
こんな所
に 居たら
鹿目さん
何される
か…



じゃあ
こうしよう

鹿目が
手伝ってよ
そうすりゃ
すぐ終わるし



でっでも
やっぱり
こんなのっ…



なっ?
お前ほむらの
友達だろ?

ほむらも
鹿目から
飲ませて
欲しいよな?



ほむらも
大好きなザーメン
もらえてハッピー
…だろ?

こんなの好き
じゃない
私は…体の為に
仕方なくっ

それに
先生に
知られたら
ほむらが可哀想
じゃないか



冗談じゃないわっ
あんなに可憐な
鹿目さんに
こんな事
させられない!

あの花卉の
ような唇に

ああ…
何て愛おしくて
全く穢れの無い
唇…

一体どんな香りが
するの?
口づけしたら
壊れてしまいそう



分かった

私やる…



その代わり
曉美さんには
何も
しないで！

おう
いいぞ♡

ほらはほら
お前はほら
疲れては
ゆっくり
見てください



私…やり方
分からな
いから
教えて

じゃあ
俺の
前に
膝ま
づけ

わっ…
分かった
それで
次は？

おやおや
これは
ナイス
な展開
だね！



よしよし
次は
根元から
舐め上げて

んんん



じゃあ
チンポに
キスして
舐めて

んんん



暁美の
ケツ穴に
挿入した
丁寧からね

あっやっぱり
出来ない?

んんん



そうだよ
悪かったよ
お前も帰って
いいわ

まっ待って!
ちよつと
ビツクリした
だけ……
舐められるよっ

しロオ……

ぐす

えう……



止めて！
鹿目さんッ
それ私のお尻に
挿入ってた
のよ!!

そんな
汚いモノ
いけなくて
は
い



鹿目さんは
しゃぶっている
ソレが私の
お尻に挿入った
の分かってる

それなの
に
口に含んだ
の

私っ
喜んでる…
嬉しく
思ってるの!!



でも…何故?
胸の鼓動が
高鳴る…

止めて
欲しいと
本気で思っ
ているのに

おふッ
射精るから
なッ!

おふッ

おふッ

絶対吐き出す
んじゃないぞ!

おふッ

おふッ

ははっよし…
じゃあほむらに
飲ませて
やろうな

おふッ

んッ

おふッ

おふッ







鹿目さんを
介しただけで
こんなにも
愛おしい

ううん
むしろ…



もつと
ちようだい
鹿目さん!

あぁ…
何故なの?
とても
美味しい



ほむらのヤツ
鹿目の唾液
ごと飲んで
よッ!

ヤベッ
あんだけ射精
したのに
また興奮して
きたよ!

うわっ
ガチレズ
超スゲ
ーッ



もっもう
たまんねえ
ッ!!



あっ



俺の精液
美味しかった？

でもまだ
大丈夫！
もう一回
ケツに飲ませて
やるよ



うほおっ!
ほむらの
アソコに
挿入しようと
すると

何でか
気絶しちゃう
からなッ!
怖えーし

ヤッベ
初めての
生マンコ!

フィー
prince





あつ
あつ

あつ
あつ

あつ

あつ
あつ

あつ
あつ

あつ

あつ

あつ

あつ
あつ
何て事ツ!!

あつ
あつ

あつ





あつ曉美の
アナルっ超
気持ちいい!!

鹿目もツ
声出してる
誰か来ちゃ
うぞツ?

いやあツ
いやあツ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつあつ



すげっ
どんどん射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!

射精^で
ッはああッ!!







私の事を
想ってくれた
鹿目さんに
あんなひどい事
をさせてしまっ
たなんて！



——でも
心のどこかで
こんな理不尽な
体にされた
私の事も
誰かに知って
欲しかかった



やり直そう—
身体を張って
私を守ろうと
してくれた
人が居た



それだけで充分—